



名瀬小だより

8・9月

学校教育目標

自分・友だち・まちがすき

自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

令和元年 8月27日

横浜市立名瀬小学校

校長 中嶋 孝宏

自分を大切にする

校長 中嶋 孝宏

7月30日に区水泳大会そして23日に市水泳大会があり、本校から6名の選手が出場し全力で競技しました。素晴らしい取組でした。お疲様でした。保護者の皆様もありがとうございました。令和元年度の夏休みが終わりました。今年は台風が来るなど不安定な気候で各地域で開催されたお祭りでは、延期した地域もありましたが、無事に実施できました。子どもたちがいい顔でお祭りを楽しんでいました。自治会長をはじめ、学援隊の方々などこれだけ多くの地域の皆様に見守っていただいているのだと改めて実感しました。PTA本部と職員で参加させていただきました。ありがとうございます。

また、7月に初代PTA会長の杉山順三郎様から今年も竹をいただきました。子どもたちがそれぞれの願いを書いて飾りつけすてきな取組となりました。「車にも注意が必要だが、蜂などにも注意したほうがよい」と子どもの安全を日々考えていただいている思いに胸が熱くなりました。ありがとうございます。

子どもたちは夏休み様々なことを経験したと思います。この経験は今後の成長に生かされていきます。これからが楽しみです。令和元年度も後半に入りました。子どもたち一人ひとりがすてきな日々を過ごすために「自分を大切にする」人になってほしいなと思います。人は一人では生きていけません。人と人のかかわりの中で生活しています。お互い協力して感謝し、認め合いながら生活できれば楽しく充実した日々となります。「自分を大切にできる」から「相手も大切にできる」のです。困難もありますが協力し合えば乗り越えられます。今まで話してきたとおりですが、この「自分を大切にする」とは「自分のことが好き」と思えることや「自信がもてる」ことです。それは、自分の気持ちや考えを相手に伝えたり、人の役に立ったりする人とかかわる経験の中で育まれていきます。そのかかわりの第一歩となる「気持ちのよいあいさつ」引き続き大切にしていましょ。これからの日々の学校生活で一緒に歩いていけること、とてもうれしく思います。

保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちが「自信をもち」「自分を大切にできる」ように学校でも職員一同全力で取り組んでまいりますので、ご家庭や地域でも子どもたちに声をかけていただき一緒に育んでいただければ幸いです。小さなことと思われることでも何かありましたらいつでも学校にご相談ください。

